

世界中に友だちをつくる日。 “キッズトライ 2025”



～ 参加者の募集について ～

2025年の夏に福岡にて『キッズトライ 2025』を開催します。
ラグビーをメインとした子どもたちの国際交流の場となりますので、ぜひ参加してください。

『キッズトライ 2025』の開催内容

【主催者】 一般社団法人子どもスポーツ国際交流協会

【開催日】 2025年8月3日（日）～5日（火） 2泊3日

【場所】 福岡グローバルアリーナ（宗像市）

【実施概要】

- 1日目 12時頃にグローバルアリーナに集合、開会式
ラグビー（しっぽ取り鬼ごっこ）の混成チーム作り、グラウンドで練習
夕食後に交流イベント（異文化理解、国際交流）
- 2日目 ラグビー大会、
交流イベント*
夕食時はBBQ・キャンプファイヤー等
- 3日目 交流イベント*
12時頃に閉会式～解散

*）交流イベントは、宗像市の自然文化体験、アドベンチャーレース等を企画中です。

【募集対象】 小学校4～6年生

- ・台湾、福岡・熊本・宮崎・鹿児島、広島・釜石などで募集予定です。
- ・ラグビー経験は全くなくても大丈夫です。

【参加費用】 1万8千円/人

- ・宿泊・食費、保険料、運営費の一部を参加費としていただきます。
- ・その他支援企業からの協賛金を運営費に充てます。

【その他】

- ・会場(宗像市)への移動方法については検討中です。
- ・参加地域ごとの取りまとめ団体と調整を図ります。

【募集スケジュール】

- ・お申し込みの最終確定の期限は6月上旬頃の予定です。
- ・参加をご希望される方は、4月末頃までに「仮申し込み」を各地の募集とりまとめ団体または子どもスポーツ国際交流協会宛にご連絡ください。

<お問い合わせ先>

一般社団法人 子どもスポーツ国際交流協会
向山 昌利 （代表理事） info@tkse.org
濱島 幸生 （特任理事）

■『キッズトライ』について

キッズトライは、国内外の子どもが参加するラグビー大会(混成チームで対戦)を中心に、自然文化の共同体験イベントを組合せた異文化体験型の国際交流プログラムです。

2018年夏に『釜石キッズトライ』としてスタートし、昨年度(第5回)は初めての海外開催で、釜石・熊本・福岡・広島の子どもたちが海を越えて台北市を訪れました。今年度は、グラウンドや設備が充実した福岡グローバルアリーナで、参加する子どもたちの数を増やして開催します。

【キッズトライの協力団体】 (※2024年度の後援・協賛・協力団体)

《後援》

釜石市
熊本県
岩手県
公益財団法人日本ラグビーフットボール協会
一般社団法人岩手県ラグビーフットボール協会
熊本県ラグビーフットボール協会
台北経済文化代表処

《協賛》

クラシエ株式会社
元坤運動文創産業
東洋証券株式会社
ストックウェザー株式会社
株式会社ビジネスブレイン太田昭和
株式会社ファイナンシャルブレインシステムズ
特定非営利活動法人スクラム釜石
東京エレクトロン九州
株式会社ハイコム
株式会社ラク
共栄船渠株式会社
笠谷工務店

《協力》

中華民國ラグビー協会
台北市ラグビー協会
玄奘大学
台北市立大学
台北市大同区太平国民小学
台北市大同区延平国民小学
釜石シーウェイブスジュニアラグビースクール
広島ラガー・ジュニアラグビースクール
サニックス・アカデミー



■主催の子どもスポーツ国際交流協会について

一般社団法人子どもスポーツ国際交流協会 (THE KIDS SPORTS EXCHANGE) は、スポーツを活用するさまざまな活動を通じて、健全な心と体を生み出し、活力に満ちた社会をつくり、スポーツが持つ価値を発信して、日本だけでなく世界中の人々が幸せな生活を獲得できる世界の実現に貢献することを目的に2009年に設立されました。子どもたちを対象とするスポーツ国際交流の企画運営と調査研究を実施しており、日本～タイ、日本～台湾の間での「キッズラグビー交流事業」を開催しています。《KSE ウェブページ》 <http://www.tkse.org/>

『キッズトライ』では、日本各地と海外の小学生世代を対象とし、多くの子どもたちが馴染みやすく“言葉の壁”を越えてプレーできるラグビーをメインの交流手段として、次世代のグローバル人材の育成(カルチャーインテリジェンスの獲得機会の提供)を図ります。本プログラムは、岩手・釜石での活動実績に基づき、2025年度からは九州地域を中心にアジアとの交流事業を展開する予定です。こうした活動の持続により子どもを中心とした国内外の人々との交流の場を創り、子どもたちの成長や地域の活性化の一助にしたいと考えています。

《釜石キッズトライ》

国内外の子どもが参加するラグビー大会を中心に、自然文化体験/被災学習コンテンツを組合せた国際交流プログラムを、毎年夏～秋頃に釜石市にて開催。

- 2018年度《第1回》台湾、オーストラリアから釜石に集う、“復興「ありがとう」ホストタウン”事業と連携
- 2019年度《第2回》参加地域を増やす(熊本、台湾、日本在住フィジー)、「まちづくりワークショップ」を実施
- 2020年度(中止) コロナ禍を踏まえ、釜石に集っての交流プログラムの開催を見送り
- 2021年度《第3回》コロナ禍のなかオンライン形態で開催(釜石-台湾-広島)、“ラグビーワールドカップ2019釜石レガシー”の活用と“東日本大震災から10年”を想い企画
- 2022年度《第4回》制約下で、国内(熊本、広島、福島)から釜石に集い、台湾とはオンラインで繋ぎ開催
- 2023年度(中止) 台湾側からの来日が困難な状況になり中止
- 2024年度《第5回》台湾・台北市にて5月に開催

《日台・キッズラグビー交流 in 台北》

日本の被災地の子どもたちが台湾を訪れ、スポーツを楽しみ、ラグビーを通じた国際交流をおこなった。全3回開催。

- ◇ 目的：震災復興支援
～ひと時でも楽しい時間を提供する～
- ◇ 協力：ファイブツズ(台湾日本人会・ラグビー部)
- ◇ 内容：ラグビー交流試合、合同宿泊
- ◇ 開催年/回数：2012、2014、2017 全3回
- ◇ 場所：台北市
- ◇ 期間：3泊4日
- ◇ 参加者：岩手県 釜石シーウェイブス Jr、
熊本県の小学生ラグビー選手(2017年のみ参加)、
台北市の小学5-6年生